

大きな葉を探しに行き、感じたこと

対象5歳児 作成者 進藤 早苗 作成日:2017年6月14日

保育のねらい

- ・ 保育者や友達とお寺の散策を楽しみ、いろいろな植物に気づく。
- ・ 自分で見た自然の不思議や発見に親しみをもち遊びに取り入れる。



保育の振り返り

副園長先生が持って来てくれた大きな葉っぱ。芭蕉の葉(和製バナナ)というそうで、こんなに大きな葉っぱを見るのは初めて！と思わず保育室から飛び出てきた大喜びのこどもたち。(自然との関わり・生命尊重、豊かな感性と表現)。どんなふうに見える？どこにある？と疑問に感じていたところ・・・お寺の裏にあるということで、みんなで見せてもらいました。園長先生が案内してくれました。縦に長く生えていることもびっくり！もう少し暖かくなったらバナナのような実がなるそうで、バナナと聞いてとても嬉しそうな表情をしている子どもたちでした。葉っぱを見た後は、お庭を散策させていただき、だるまちゃんの絵本にでてくる葉っぱを見つけたり、手でこするとカエルの鳴き声がる葉っぱもあり園庭とは違う世界に興味いっぱいでした！